

安全データシート

JIS Z 7253:2019 に基づく安全データシート

作成日：2024年04月01日

文書番号：DSKK-CSDS-127

版番号：第1版

1. 製品及び会社情報

製品情報

販売名	コアXフロー（ベース）
品番	60667330
用途	根管内の歯科用ポスの支台築造に用いる。
使用の制限	本品又はメタクリレート系、アクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

安全データシートの提供者の詳細

名称	デンツプライシロナ株式会社
住所	東京都中央区銀座八丁目21番1号 住友不動産汐留浜離宮ビル
電話番号	03-6264-2802
緊急連絡先	
電話番号	03-6264-2802（信頼性保証本部 品質保証グループ）

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	該当しない	
健康に対する有害性	皮膚腐食性/刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激	区分 2A
	皮膚感作性	区分 1
環境に対する有害性	水生環境有害性 長期（慢性）	区分 3

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	警告
危険有害性情報	H315 皮膚刺激 H319 強い眼刺激 H317 アレルギー性被皮膚反応を起こすおそれ H412 長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

【安全対策】	粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。（P261） 環境への放出を避けること。（P273）
--------	--

【救急処置】	保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280) 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338) 皮膚刺激または発疹が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。(P333+P313)
【保管】	情報なし
【廃棄】	内容物/容器は、国/地方自治体の規制に従って廃棄すること。(P501)
他の危険有害性	情報なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の別：混合物

化学名	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法)	含有率(%)
α,α' -[プロパン-2,2-ジイルビス(4,1-フェニレン)]ビス[ω -(メタクリロイルオキシ)ポリ(オキシエチレン)]	41637-38-1	7-1434	$\geq 2.5 - < 10$
ジメタクリレート樹脂	105883-40-7	-	$\geq 2.5 - < 10$
2-エチル-2-(メタクリロイルオキシメチル)-1,3-プロピル=ジメタクリレート	3290-92-4	2-769	2.5~10
ポリ(2~20)アルキレン(C2~3)グリコールジメタアクリレート	109-16-0	7-1009	2.5~10

4. 応急措置

応急措置	
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移すこと。 症状がある場合は、医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合	直ちに水と石鹼で洗い、よくすすぐこと。
眼に入った場合	眼を開けたまま流水で数分間洗い流すこと。 症状が続く場合は、医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合	症状が続く場合は、医師の診察を受けること。
急性症状及び遅達性症状の 最も重要な徴候症状	情報なし
応急処置をする者の保護	情報なし
医師に対する特別な注意事項	情報なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤	二酸化炭素消火剤、粉末消火剤、水スプレー。 大きな火災の場合は、水噴霧または耐アルコール泡を使用すること。
使ってはならない消火剤	棒状注水
火災時の特有の危険有害性	加熱中または火災の際に有毒ガスが発生する可能性がある。

特有の消火方法	情報なし
消火を行う者の保護具及び予防措置	自給式呼吸保護具

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具 及び緊急時措置	必要ない。
環境に対する注意事項	下水道/地表水または地下水に流入しないようにすること。
封じ込め、浄化の方法及び機材	汚染物質は 13 項の規定に従って廃棄物として処分すること。 機械で回収すること。 十分な換気を確保すること。
二次災害の防止策	情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	職場の換気・排気を十分に行うこと。 化学薬品を扱う場合の通常の注意を払うこと。
安全取扱注意事項	情報なし
混融危険物質との接触回避	情報なし
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	容器をしっかりと密閉すること。 熱や直射日光から保護すること。
安全な包装容器材料	元の容器で保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない
許容濃度	設定されていない。
設備対策	情報なし
一般的注意	化学薬品を取り扱う際の通常の措置を遵守する必要がある。 休憩前と仕事の終わりには手を洗うこと。 目や皮膚との接触を避けること。
保護具	
呼吸用保護具	部屋が十分に換気されている場合は必要ない。
手の保護具	保護手袋を着用すること。 手袋の素材は不浸透性で、製品/物質/生成物に対して耐性がなければならない。

	<p>浸透時間、拡散速度、劣化を考慮して手袋の材質を選択すること。</p> <p>手袋の素材</p> <p>適切な手袋の選択は、素材だけではなく、品質保証にも依存し、手袋の製造元によって異なる。この製品は複数の物質の混合物であり、手袋の素材の耐性を事前に計算することができないため、使用を開始する前に確認する必要がある。</p> <p>推奨する素材：天然ゴム、NR</p> <p>推奨される厚さ：0.12 mm 以上</p> <p>透過性：レベル 1 以上</p> <p>手袋の素材の浸透時間</p> <p>正確な透過時間は保護手袋の製造元が調べ、監視する必要がある。</p>
眼及び/又は顔面の保護具	密閉度の高いゴーグル
皮膚及び身体の保護具	保護衣
特別な注意事項	情報なし

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	ペースト状
色	製品仕様により異なる
臭い	特徴的なにおい
融点/凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	該当しない
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	該当しない
自然発火点	該当しない
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	水に不溶もしくは難溶
n-オクタノール/水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	1.95 g/cm ³ (20℃)
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	仕様に従って使用すれば分解しない。
危険有害反応可能性	情報なし

避けるべき条件	情報なし
混融危険物質	強力な酸化剤
危険有害な分解生成物	一酸化炭素および二酸化炭素

1 1. 有害性情報

急性毒性	
経口	LD ₅₀ > 2,000 mg/kg (ラット) (2-エチル-2-(メタクリロイルオキシメチル)-1,3-プロピル=ジメタクリレート) LD ₅₀ > 5,000 mg/Kg (ラット) (ポリ(2~20)アルキレン(C2~3)グリコールジメタアクリレート)
経皮	LD ₅₀ > 2,000 mg/kg (マウス) (ポリ(2~20)アルキレン(C2~3)グリコールジメタアクリレート)
吸入：ガス	データなし
吸入：蒸気	データなし
吸入：粉じん及びミスト	データなし
皮膚腐食性/刺激性	皮膚の炎症を起こす。 モノマーは感受性のある人の皮膚を刺激するおそれがある。
目に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼に重篤な炎症を起こす。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 モノマーと繰り返しまたは長期間接触すると、アクリレート/メタクリレートに対する感作を引き起こすおそれがある。
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	情報なし
誤えん有害性	情報なし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	
一般的注意	製品が地下水、水路、または下水システムに流入しないようにすること。 水生生物に有害。
水生環境有害性（急性）	LC ₅₀ /96h 2 mg/L（魚類急性毒性試験） EC ₅₀ /48h > 9.22 mg/L（オオミジンコ） (以上、2-エチル-2-(メタクリロイルオキシメチル)-1,3-プロピル=ジメタクリレート) LC ₅₀ /96h 16.4 mg/L（ブラキダニオ レリオ）

	EC ₅₀ /72h > 100 mg/L (ムレミカヅキモ) (以上、ポリ(2~20)アルキレン(C2~3)グリコールジメタアクリレート)
水生環境有害性（長期間）	データなし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中への移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	家庭ゴミと一緒に廃棄しないこと。 製品を下水道に流入させないこと。 地方自治体の許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。
汚染容器及び包装	家庭ゴミと一緒に廃棄しないこと。 地方自治体の許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	該当しない
国連品名	該当しない
国連危険有害性クラス	該当しない
副次危険等級	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質	該当しない
MORPOL73 付属書及び IBC コード によるばら積み輸送される液体物質	該当しない
国内規制	
海上規制情報	船舶安全法の規制に従う。
航空規制情報	航空法の規制に従う。
陸上規制情報	道路法、消防法、毒物及び劇物取締法の規定に従う。
特別な安全上の対策	情報なし
その他（一般的）注意	情報なし

15. 適用法令

該当しない

16. その他の情報

用途上の注意	情報なし
記載内容について	<p>この情報は当社の現在の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約関係を確立するものでもありません。</p> <p>安全データシートには、販売店による輸送中や保管中の事故などにより大量の物質が放出された場合の危険性と取るべき措置が記載されています。</p> <p>臨床現場で通常使用される材料の量については、製品の安全な使用と保管に必要な情報が添付文書に記載されています。</p>
参照文書	Safety data sheet according to 1907/2006/EC, Article 32 “core-X-flow Base”, version number 6, Revision: 12.09.2022